



日本一早い花見ウォーキング

2月8日9日の2日間「久米島桜ウォーキング」が開催され、島内外から124人が参加しました。8日のだるま山コースでは、旧家・上江洲家周辺を散策しながら山道に咲く桜を満喫。あじまー館では交流会が開かれ、キッチンカーの出店やモルック大会、ぶくぶく茶体験のほか和太鼓などの演舞を楽しみました。9日のアールコースでは、海を眺めながら島尻集落を抜け、約2kmの桜のアーチを歩きました。

両日も寒さはありましたが、温かい飲食の提供もあり、満開に近い桜を堪能しました。

日々の成果を発表

久米島町ヤングフェスティバル

久米島町ヤングフェスティバルが2月9日、具志川改善センターで行われました。本フェスティバルは、若者の自主性や創造力を育むことを目的に開催しています。

今回はフラダンスやピアノ、歌、空手、エイサー、手話・手歌など7団体が日頃の練習の成果を発表しました。また、学校や地域で活躍した児童生徒をたたえる「児童生徒表彰」も行われ、15人と3団体が表彰されました。会場には多くの地域の方が訪れ、最後には子ども達と会場が一体となって「にじ」を合唱し、全演目を終了しました。



久米島の子供たちに笑顔を!お米とりんごの寄付

(株)佐久本工機様からお米の寄贈

株式会社佐久本工機(代表取締役社長 佐久本嘉幸)様から米875kg(175袋)の寄付をいただきました。いただいたお米は、児童扶養手当資格、母子及び父子家庭等医療費助成受給世帯、就学援助対象世帯を中心に配布しました。



近藤光徳様からりんご60kg寄贈

令和6年12月に盛岡市在住の近藤光徳様よりりんご60kgの寄付をいただきました。りんごは、学校給食で子どもたちに提供され、みんなで美味しくいただきました。

近藤様からのコメント

約10年前から東北楽天ゴールデンイーグルスが縁で久米島には約40回ほど来島し、久米島で心をリフレッシュしています。久米島の子どもたちに盛岡のりんごを食べてもらい、岩手県に興味を持ってもらえたらうれしいです。

